

センター通信

2024年4・5月〔第279号〕

Create(創造), Challenge(挑戦), Collaborate(協働)を大切に

発行所
広島市就労支援センター
(社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会受託)
TEL (082) 537-1331
FAX (082) 537-1332
E-mail: si-jusan@gaea.ocn.ne.jp
<http://h-shisyurou.jp/>

新年度がスタートしました。昨年度に新型コロナが第5類に移行し、各種イベントが新しく開催されたり、復活したりで広島市就労支援センターも出店支援等で忙しくなっています。各企業様からの、内職や下請けの依頼も増えてきています。事業所の利用者さん方の工賃向上に向けて今年度も頑張っていきたいと思っています。広島市就労支援センターへのご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年度広島市就労支援センター事業計画について

1. 事業目的

広島市内の障害者就労支援施設等（以下、「就労支援施設等」という。）における仕事の受注拡大、製品の販路開拓及び新商品の開発等を図り、就労支援施設等における事業を振興し、施設利用者の「社会参加と自立」を支援する。

2. 重点目標

- (1) 発注者及び就労支援施設等のニーズにこたえる。
- (2) 就労支援施設等から信頼されるセンターを目指す。
- (3) イベント等への出店販売が円滑に実施できるように支援する。
- (4) 利用者の工賃の向上を目指すため、就労支援施設等における受注の拡大を目指す。

3. 令和6年度の重点取組

- (1) 昨年度、新型コロナウイルスが第5類に移行したことで、各種イベント等が復活したり、新しいイベントが開催されたりしている。そうした状況の中で、コロナウイルスまん延防止策により、減少した出店販売の機会を回復させるために販路の開拓（企業・団体への働きかけ）を図る。
- (2) 利用者の工賃向上を目的とし、業務受注のための営業活動を強化することにより、受身的受注から積極的受注へ転換し、就労支援施設等における業務の受注拡大に係る支援の充実を図る。
 - ・ 受発注のマッチングによる支援
 - ・ 受注者（就労支援施設等）の情報収集・整理
 - ・ 受注のための営業活動、発注者（企業・団体等）のニーズに関する情報収集
 - ・ 共同受注の機能強化
 - ・ 発注者（企業・団体等）のニーズ分析と受注者（就労支援施設等）への提案
 - ・ 地域に根ざした伴走型の障害者就労支援体制による支援
より高い工賃が期待できる業務（例えば、デジタル化業務など）を広島市内の企業等から安定的に受注できるよう、広島市と連携を密にしながら受注体制（仕組み）を整備し、就労支援施設等で働く障害者の就労機会の確保・拡大、経済的自立の促進を図る。

重点取組の（1）については、この2年間、無印良品・LECT等々取組の中で増やしてきましたが、今年度も更に開拓に努めていきます。既に、新たに「フタバ図書 TSUTAYA 上安店」、「三菱

地所」等での出店販売や委託販売が実現しつつありますが、現在調整中の販売も含めて更に販路拡大に向けて努力していきます。

(2)については、一昨年度から広島市就労支援センターの機能強化のため追加された内容です。コロナ禍で、内職・下請けによる収入が不安定になっている中、利用者の工賃の安定・向上を目指して、受発注のマッチングや受注単価の調整など、専門性の高い営業業務を遂行できる企業経験を有する常勤の専任職員と事業所勤務の経験のある(受注拡大コーディネーター)を2名配置し、営業活動を強化します。これにより、受身的から積極的受注営業活動への転換を図ります。(幹旋・調整のみで終わるのではなく、仕事を取ってくるところから納品するところまで、就労支援施設等を完全にサポートします。)

尾崎基金 販路開拓・技術支援アドバイザー派遣事業報告会

令和6年2月20日(火)総合福祉センターにおいて、令和5年度 尾崎基金「販路開拓・技術支援事業」の報告会を開催しました。

今年度は、「さつきの家」と「Bスマイル」に新居敏春氏(新商品開発コンサルタント)が「あみ作業所」と「つくしんぼ作業所」に加藤秀樹氏(ベクトリード代表)が年7回各事業所へ出向き、指導助言をしてくださいました。4事業所が、1年間の取組の経過とその成果を発表しました。各事業所の発表の概要をお伝えします。



「さつきの家」 (発表; 小川 裕子 氏) テーマ「捨てる物に福あり」

【相談内容】・廃棄和紙の活用方法は?・新居先生からの宿題(ホイールキャップ…ベルトエアバッグの袋)・請負仕事で求められるクオリティ、悩み相談
・コキアを干してほうきにしたい。・余ったぬかをなんとかしたい。・生活介護の事業所でもできる商品を考えてい。

【アドバイザー支援内容】・一緒に試行錯誤・互いのアイデアは否定しない・商売とは、安く仕入れて安く作って、高く売る。・ストーリー性のあるものは売れる。・障害者が作り出すものには「気」がある。アナログの良さだ。人には飛び出た良さがある。クオリティは機械に任せればよい。・ホイールキャップの工夫は、辞めさせてくれない。・「行き詰まりはチャンス」・新たな炭の提案(発砲炭)【結果・成果】・職員を「宿題」を通して巻き込んで共に考えられたこと・「さつきのラララセット」600円・廃棄和紙の活用成功(染めて個性的な包み紙に)・黒白チップ→誰でもできるオーナメントになり商品化成功。達成感。・ホイールキャップの洗い方を習得。(ミヨシ石鹸漬け置き)・ホイールキャップ活用: 門松・花。廃材は保育園で喜ばれた。・自主製品を作ることで、福祉を知る機会が広がり、収入につながる。



「就労支援センターBスマイル」 (発表; 伊藤 理恵 氏) テーマ「初めてのモリンガ栽培から製品化まで」

【相談内容】

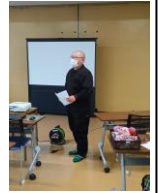
・今年度初めて自分たちで栽培するモリンガについて、栽培と商品化等への助言・指導
・企業との取引がしやすいギフト商品の開発・指導
・キッチンカーで販売するメニューの相談。【アドバイザー支援内容】・モリンガの栽培について 今回が初めてのため、成長具合の確認と、冬場に枯れてしまうかどうか、種ができるかどうか実験的に行ってみる事 加工方法について成分が出やすくなるように特別な石を通した水につけてから乾燥させること 企業の要望として1000円台出遅れる商品が良いという事遠赤外線の出る石で、素上げの試作、メニュー化、粉末を使用したマニキュアのモニターと商品化の検討【結果・成果】葉の部分の粉末・細かく破碎したもの、茎を細かく破碎したものの3種類に加工 それぞれ、粉末、ミディウム、ライトとしてパッケージ・製品化 個別販売と、3種類をお試しセットとして製品化 1000円のバスボムセットを制作 野菜や果物の素揚げを試作し、コッペパンやスイーツへの活用を検討中 マニキュアのモニターとして実際に使用し、商品化について依頼できそうなメーカーを検討中



「あみ作業所」(発表;角田 泰紀 氏) テーマ「新規事業展開」
【相談内容】・きのこ栽培による新規事業展開・新規事業所の立ち上げ
【アドバイザー支援内容】

・きのこ栽培による販路開拓の仕方 B 型作業所を立ち上げてからの事業の仕方
【結果・成果】

まだ作業所が出来ていないので成果は出ていないので結果は出ていないが構想はできている。



「つくしんぼ作業所」(発表;菅 恵里 氏) テーマ「オンリーワン商品の開発と魅せる POP 作り」

【相談内容】・商品開発や既存商品のクオリティーアップ、売り出し方、販路開拓案などアドバイスを頂きながら「つくしんぼがこだわる商品づくり」をしていきたい。

【アドバイザー支援内容】・POPの改良 商品のこだわりや売りを整理し、言葉のチョイスや色合いを変えることで、パッと見て伝わる POP 作りを行う。つくしんぼだから味わえる商品づくりに取り組む。 ・新しい機能を取り入れた商品開発 事業所内で不便な事や「あったらいいな」から生まれた商品作り

・目を引くパッケージ作り 高級感を出すことや、クスッと笑える「見て楽しい」を考える。 ・商品の新たな使い道と販路開拓 限定的な商品の使い方を見直し、新たな用途で販路拡大を目指す

【結果・成果】作業所のこだわりや他に負けなつくしんぼの売りを改めて考えていくことで既存商品の良さを職員全体で共有し、自信をもってお客様へと提供することが出来る。新しい商品の開発をすることで新たな販路先を検討出来、商品によってはターゲットに変化も見られた。今後の需要拡大を目指して、引き続き努力していきたい。



事業所自主製品紹介コーナー

■事業所名：就労継続支援 B 型事業所 育成会上安作業所

■電話番号：082-878-8875

■所在地：広島市安佐南区上安二丁目 38-9

育成会上安作業所は、名前の通り広島市安佐南区上安にあります。アストラムライン上安駅・上安バスターミナルから歩いて5分以内なので、通所にとっても便利です。令和4年5月から新しい建物になり、利用者のみなさんはきれいになった作業場で作業されています。

また、昨年10月からクッキーの製造・販売を始めました。

上安バスターミナル内の喫茶いくせい売店で販売をしています。種類は、プレーン・ココア・アールグレイ(紅茶)1袋100円です。心を込めてつくっていますので、お近くに来られた際はぜひお買い求めください!

(上安作業所：所長 吉村 貴)



■事業所名 多機能型就労支援施設ノイエ(就労定着支援・就労移行支援・就労継続支援B型)

■電話番号 (082)892-0442、0443

■所在地 広島市安芸区中野東4丁目5-30

ノイエでは、「働くこと自体が最大のリハビリテーション」という考えを大事にしています。

就労移行支援では、お好み焼き店舗を実際に働く場所として提供しています。

利用者の方と一緒に新メニューの開発をしたり、外部から指導者を招き、おいしいお好み焼きを提供できるように試行錯誤しています。(生活支援員：東風上 紗耶)

就労継続支援B型のベーカリーでは、パンやラスク、クッキーの製造・販売をしています。ノイエのメロンパンは他よりクッキー生地がサクサク！人気のラスクはノイエのソフト食パンを使用。クッキーもサクサクでホロホロの口溶けでリピーター続出です。皆様、ぜひお試しください。(生活支援員：清水 万惟子)



アートな春のおひさまマルシェ 2024『広島三越販売会』

『アートな春のおひさまマルシェ2024』が、今年度も開催されます。

皆様、お誘い合わせの上是非ご来店ください。事業所の製品と活動を広く県民に知っていただく場となるだけでなく、事業所の自主製品のクオリティを上げる機会にもなっています。

日時：4月17日(水)～4月23日(火)
10:30～19:30

場所：広島三越 (広島市中区胡町5-1)

主催：広島三越

共催：千羽鶴未来プロジェクト・広島県就労振興センター・広島市就労支援センター



事業所の利用者によるアート作品で作ったハンドタオルや千羽鶴再生紙グッズ

フラワーフェスティバル5月3日・4日・5日

5月3日(金)・4日(土)・5日(日)にフラワーフェスティバルが開催されます。

ふれあい広場の出店事業所は19事業所です。各事業所の自主製品が販売されます。内訳を一部紹介すると木工製品、キノコ類、パン、クッキー、さおり織り製品、手芸品、コーヒーetc、また、ふれあい広場ではスーパーボールすくい、綿菓子、カフェコーナーを開きます。参加団体の皆さんは久しぶりの5月開催のフラワーフェスティバルに大変期待されて準備を進めておられます。3日とも10時30分～18時ごろ(ステージ終了まで)出店されます。是非ふれあい広場にお越しください。



広島市役所は火・金曜日、安佐北区役所等は火・木曜日に出店販売します！！

			広島市役所 1 階ロビー（東側）	
出店販売日			事業所（1）	事業所（2）
4月	16日	火	SOAR きつつき	アイラブ作業所
	19日	金	安芸の郷	上安作業所
	23日	火	Bスマイル	つくしんぼ作業所
	26日	金	ベーカリーノイエ	Smile ふぁーむ
	30日	火	ピース、ドリーム作業所	LOVEART
5月	7日	火	SOAR きつつき	おりづる作業所
	14日	火	Bスマイル	LOVEART
	17日	金	ピース、ドリーム作業所	のあ
	21日	火	いしうちベーカリー	Smile ふぁーむ
	24日	金	ピース、ドリーム作業所	とまとの木
	28日	火	もみじ作業所	つくしんぼ作業所
	31日	金	Bスマイル	SRA 横川南
			安佐北区役所 1 階ロビー	安佐北区総合福祉センター 2 階
4月	2日	火	ふたつかの里	—
	4日	木	ベジモファーム B ひろしま	ぽこ和ぽこ
	9日	火	ラフォーレ高陽	—
	11日	木	ラフォーレ高陽	ベジモファーム B ひろしま
	16日	火	つなげよう。農ある暮らしと ICT	—
	18日	木	ベジモファーム B ひろしま	—
	23日	火	ラフォーレ高陽	可部つちくれの家
	25日	木	—	ベジモファーム B ひろしま
	30日	火	ラフォーレ高陽	つなげよう。農ある暮らしと ICT
			安佐北区役所 1 階ロビー	安佐北区総合福祉センター 2 階
5月	2日	木	ベジモファーム B ひろしま	—
	7日	火	ラフォーレ高陽	—
	9日	木	ラフォーレ高陽	ベジモファーム B ひろしま
	14日	火	ふたつかの里	—
	16日	木	ベジモファーム B ひろしま	つなげよう。農ある暮らしと ICT
	21日	火	つなげよう。農ある暮らしと ICT	—
	23日	木	就労継続支援 B 型 MIRAIMA	ベジモファーム B ひろしま
	28日	火	ラフォーレ高陽	可部つちくれの家
	30日	木	ベジモファーム B ひろしま	ぽこ和ぽこ

ぜひ、お立ち寄りください。

市役所・安佐北区の販売はともに4月からスタートします。